

第3回にしとうきょう環境アワード活動・受賞者活動紹介

企画賞

18	西東京市立田無第三中学校 生徒会
【活動内容】 生徒のボランティア精神を養い、環境改善に貢献するためにエコキャップ活動を実施。年に2～3回、エコキャップ活動を全校で楽しんでもらうため、エコキャップを使った投票を実施。1つのお題に対し、いくつかの選択肢を用意。その中から生徒自身が選び、キャップで投票するというもの。一番多かった選択肢を生徒朝会や生徒会新聞で報告している。従来は半年で3袋分のエコキャップしか集まらなかったが、エコキャップの企画を行ったところ、企画を実施した期間(1ヶ月間)で3袋分のエコキャップが集まりました。 第一回「きのこの山・たけのこの里・すぎのこ村 どのお菓子が好き？」 計4,784個(11.5kg) 第二回「ピノ・パルム・雪見だいふく どのアイスが好き？」 計6,652個(5.6kg) 第三回「家・海・山 夏休みで過ごすならどこ？」 計1,249個(3kg) 多くの生徒が利用する「カイロ」の使い捨てを回収することで生徒のリサイクル精神を養い、エコ活動に貢献するためにカイロ回収活動を実施しました。カイロ回収でもエコキャップ活動と同様にカイロを使った投票を実施。集まったカイロは段ボールなどで梱包し、愛知県の事業者に送ります。回収されたカイロは加工され、汚水をきれいにすることに役立てられます。 生徒会が設置していた紙の意見箱と意見記入用紙を撤廃し、Googleフォームを活用し、ペーパーレス化をしました。また、各委員会で使用する定例報告書もペーパーレス化を促進しました。	